

令和5年度 当初予算の概要

広域防災広場



市営坂本住宅



防府北基地東道路



メバル公園



防府市 土木都市建設部

1 当初予算編成の基本的な考え方

令和5年度の土木都市建設部の当初予算は、第5次防府市総合計画で示す「明るく豊かで健やかな防府」を実現するため、重点プロジェクト及び分野別施策の各取組が着実に進められるよう編成しています。

安全・安心の基盤づくり

- ▶ 災害時や緊急医療における市民の安全安心を確保するため、国・県・市が連携し、新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の構築を進めてまいります。
- ▶ 災害時の避難場所や、物資の広域的な輸送拠点としての役割などを有する広域的な防災広場の整備を進めてまいります。
- ▶ 大雨等による浸水被害の軽減を図るため、市内の河川の浚渫や護岸改修、ポンプ場の整備を進めてまいります。

地域で安全・安心に暮らすための住環境づくり

- ▶ 空き家の適正管理や危険空き家の除却を促進するとともに、空き家と狭い道路の一体的な解消を目指した取組「防府モデル事業」を推進することで、空き家問題の解消を進めてまいります。
- ▶ 住民の憩いの場となる公園や防府駅周辺が安全に利用できるよう、カーボンニュートラルにも配慮した整備を進めてまいります。
- ▶ 安全・安心に暮らすことのできる良質な公営住宅を提供するため、市営住宅の計画的な改善や老朽化が進む住宅の建替えを進めてまいります。

令和5年4月1日

土木都市建設部長

石光 徹

2 予算の状況

(単位：千円)

区 分	令和5年度予算【A】		令和4年度 当初予算 【B】	増減額 【A】 - 【B】	前年度比 【A】 / 【B】
	令和4年度 3月補正予算	令和5年度 当初予算			
款) 総務費		2,858	1,835	1,023	156%
項) 総務管理費		2,858	1,835	1,023	156%
款) 土木費	80,000	3,759,932	2,925,613	914,319	131%
項) 土木管理費		95,816	97,421	▲ 1,605	98%
項) 道路橋りょう費	80,000	1,247,408	1,156,009	171,399	115%
項) 河川費		295,359	333,071	▲ 37,712	89%
項) 砂防費		40,025	30,975	9,050	129%
項) 港湾費		169,881	182,559	▲ 12,678	93%
項) 都市計画費		1,625,800	900,291	725,509	181%
項) 住宅費		285,643	225,287	60,356	127%
款) 消防費		1,761	1,929	▲ 168	91%
項) 消防費		1,761	1,929	▲ 168	91%
款) 災害復旧費		20,000	20,000	0	100%
項) 土木施設災害復旧費		20,000	20,000	0	100%
土木都市建設部予算	80,000	3,784,551	2,949,377	915,174	131%
一般会計歳出予算(市全体)		54,880,000	46,830,000		

総合計画に掲げる諸施策の取組を着実に進めるため、令和4年度3月補正予算と一体的に示しています。

【総務費】市営住宅の適正な維持管理を強化するための増額

【土木費】防府・未来へのネットワーク構築に向けた更なる道路整備、防府駅周辺の街路灯LED化等の整備、市内公園へのインクルーシブ遊具設置等による増額

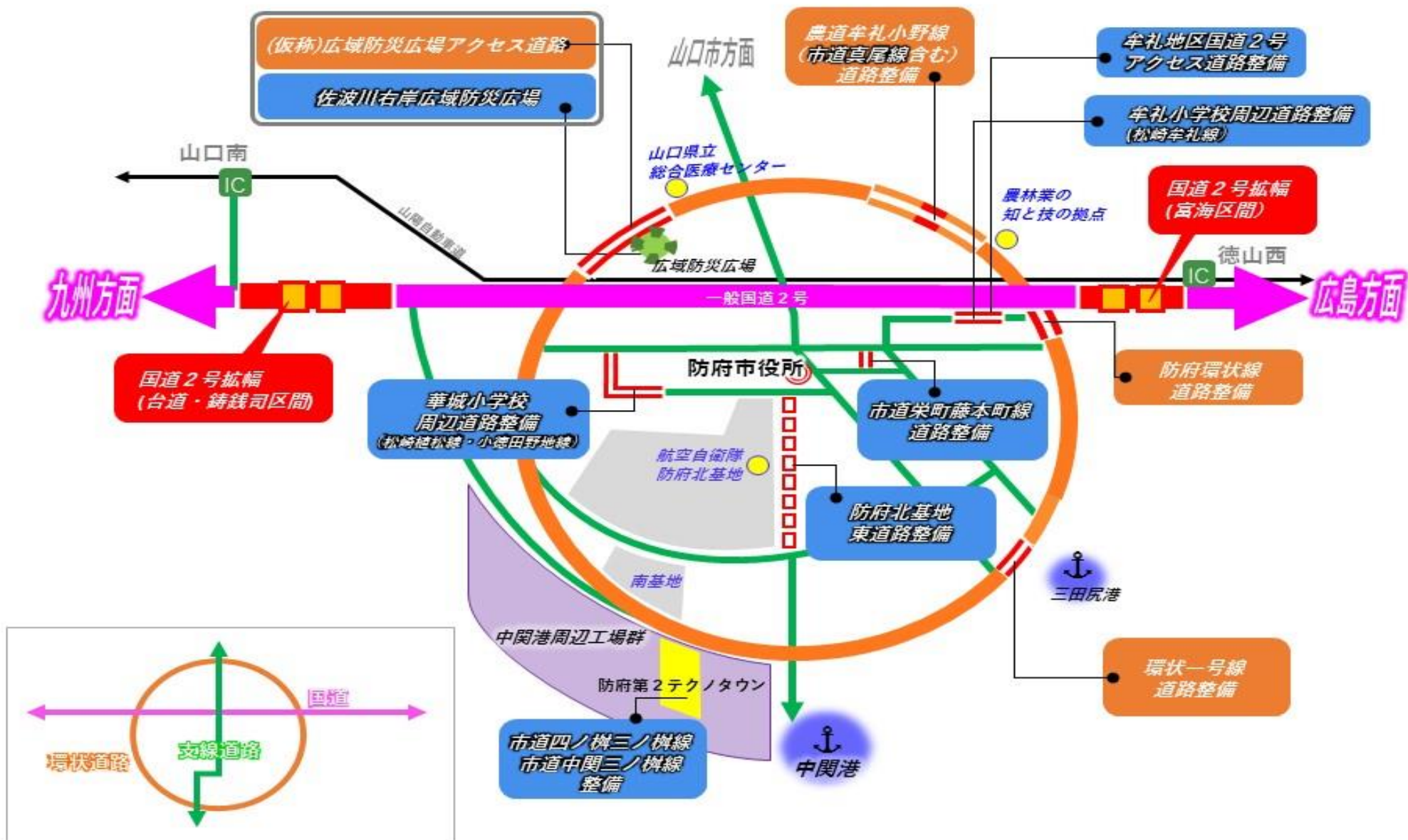
3 主要事業の概要

重点事項			
主要事業名	担当課	ページ	
(1)安全・安心を第一にしたまちづくり			
①新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の形成			
防府・未来へのネットワーク構想式図			4
国道2号台道・鑄銭司区間拡幅促進事業	道路課		5
華城小学校周辺道路整備事業 (都市計画道路松崎植松線、市道小徳田野地線)	道路課		6
牟礼小学校周辺道路整備事業 (都市計画道路松崎牟礼線)	道路課		7
新 牟礼地区国道2号アクセス道路整備事業	道路課		8
市道栄町藤本町線道路整備事業	道路課		9
防府北基地東道路整備事業	道路課		10
②防府のまちの防災ネットワークの形成			
広域防災広場整備事業	道路課		11
③災害の未然防止			
緊急自然災害防止対策事業	河川港湾課		12
基地周辺障害対策事業	河川港湾課		13
小規模急傾斜地崩壊対策事業	河川港湾課		14
④危険な空き家の解消			
空家等対策事業	都市計画課		15
⑤良質な市営住宅の提供			
公営住宅ストック総合改善事業	建築課		16
拡 公営住宅建替等事業	建築課		17

重点事項			
主要事業名	担当課	ページ	
(2)強みを活かした産業基盤の強化			
①企業誘致の環境整備			
防府第二テクノタウン隣接道路整備事業 (市道四ノ榭三ノ榭線外1路線)	道路課		18
(3)その他都市・建設			
①道路の整備			
市道真尾線道路整備事業	道路課		19
市道中塚真尾線道路整備事業	道路課		20
競輪場周辺道路整備事業	道路課		21
通学路・キッズゾーン整備事業	道路課		22
②公園・緑地の整備			
新 インクルーシブ遊具整備事業	都市計画課		23
拡 避難所トイレ整備事業	都市計画課		24
拡 メバル公園周辺整備事業	都市計画課		25
新 駅周辺整備事業	都市計画課		26
③行政のデジタル化推進			
新 行政地図オンライン化事業	都市計画課		27
県事業負担金一覧表			28

(**新**…新規事業) (**拡**…拡充事業)

～ 防府・未来へのネットワーク構想 ～

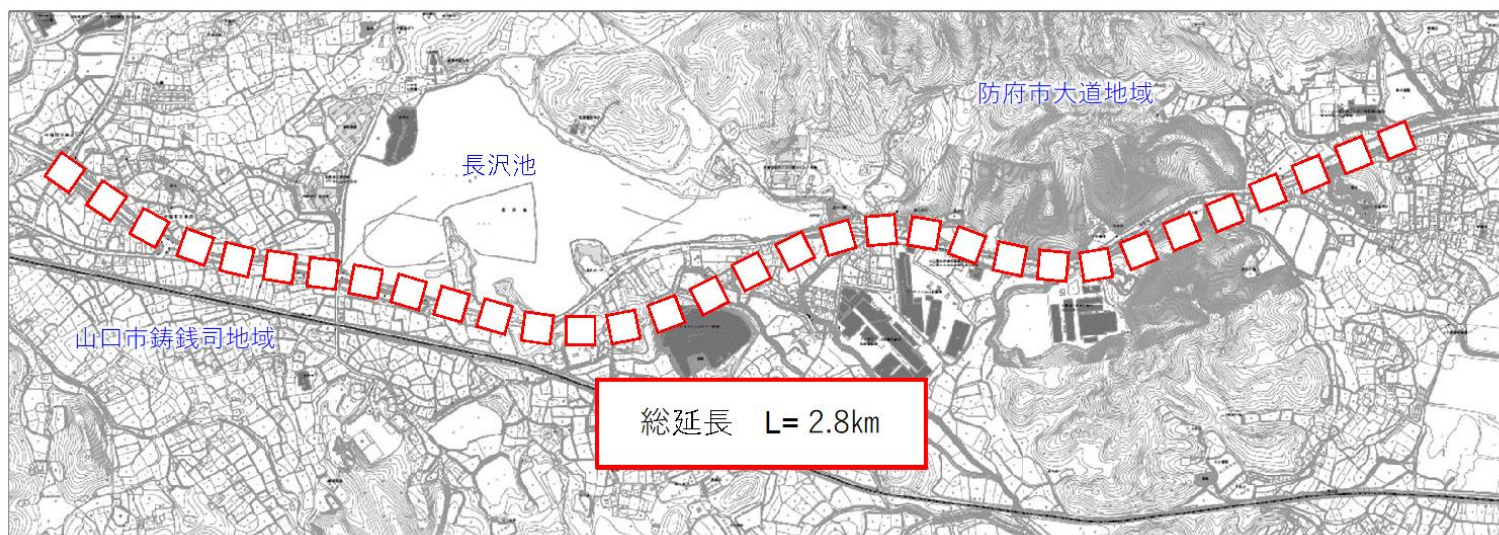


【継続】 国道2号台道・鑄銭司区間拡幅促進事業 4,200千円

【事業説明】

昨年度、国土交通省、山口県、山口市と連携し、国道2号防府山口市域道路整備検討会において、この区間の整備方針を決定しました。

今後、4車線化及び歩道の設置等の早期実現に向け、国や県に対し、予算確保及び早期事業化を要望します。



【継続】 華城小学校周辺道路整備事業（都市計画道路松崎植松線、市道小徳田野地線）

42,720 千円

【事業説明】

華城小学校の通学路である市道三田尻西浦線の幅員が狭く歩道がないため、バイパスルートを整備することで歩道の確保及び通学路の安全確保を図ります。

令和5年度実施内容

松崎植松線 L=380m

補償算定

用地補償、不動産鑑定

小徳田野地線 L=250m

補償算定

全体計画

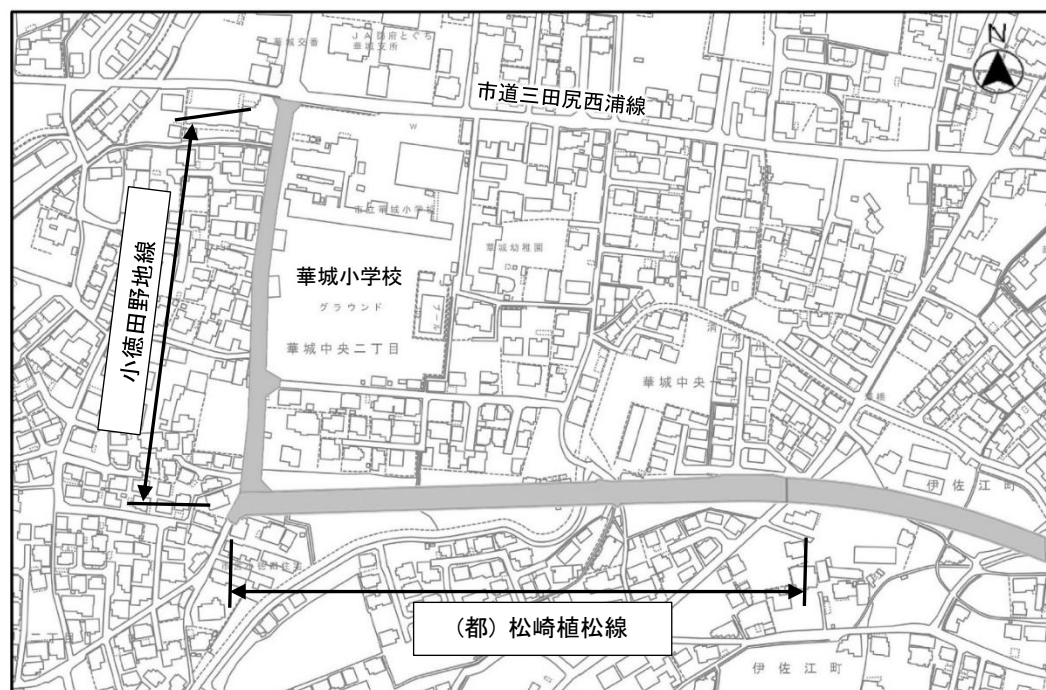
総延長 L=630m

総事業費：11億6,200万円

事業期間：令和3年度～令和9年度（予定）

松崎植松線 L=380m 7億1,000万円

小徳田野地線 L=250m 4億5,200万円



【継続】 牟礼小学校周辺道路整備事業 （都市計画道路松崎牟礼線） 72,000 千円

【事業説明】

市街地北部を東西に結ぶ幹線道路であるとともに、狭あい歩道のない通学路のバイパス道路として整備することにより、周辺道路の利便性の向上や交通混雑の緩和、および通学路の安全確保を図ります。

令和 5 年度実施内容

用地補償、不動産鑑定

全体計画

都市計画事業 1 期

総延長 : L=410m

総事業費 : 12 億 7,300 万円

事業期間 : 平成 25 年度～令和 2 年度

都市計画事業 2 期

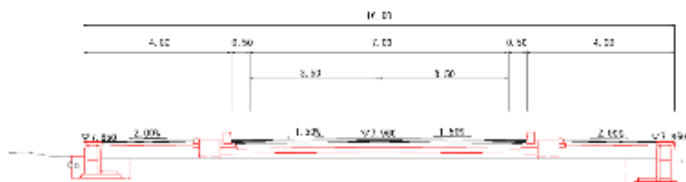
総延長 : L=450m

総事業費 : 15 億 3,000 万円

事業期間 : 令和 3 年度～令和 10 年度（予定）



標準断面図



【新規】 牟礼地区国道2号アクセス道路整備事業（市道側道牟礼2号線） 27,000千円

【事業説明】

令和7年度に開通予定の県道防府環状線の開通に合わせ、市道側道牟礼2号線の拡幅及び歩道の設置を行い、国道2号と県道のアクセス性向上及び通学路の安全確保を目的に整備を行います。

令和5年度実施内容

道路詳細設計 L=360m

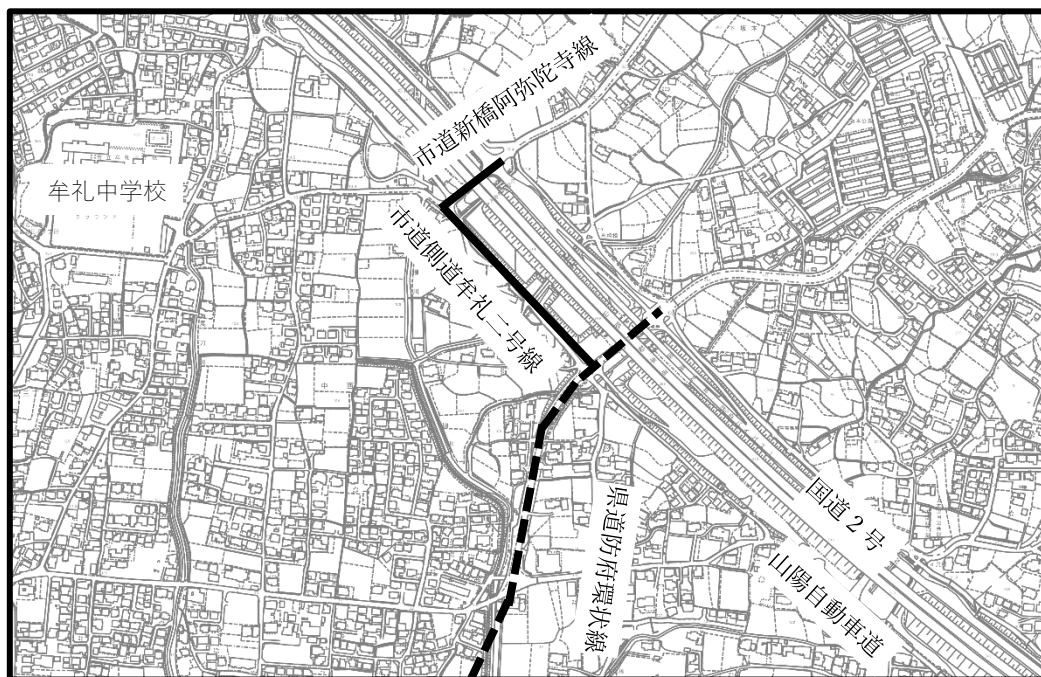
路線測量

全体計画

総延長：L=360m

総事業費：2億5000万円

事業期間：令和5年度～令和7年度（予定）



【継続】市道栄町藤本町線道路整備事業 47,000 千円

【事業説明】

中心市街地の防災強化のため緊急車両の進入路や避難路を確保し、併せてその周辺土地の利活用を促進します。

令和5年度実施内容

道路改良工事 L=150m

交差点改良

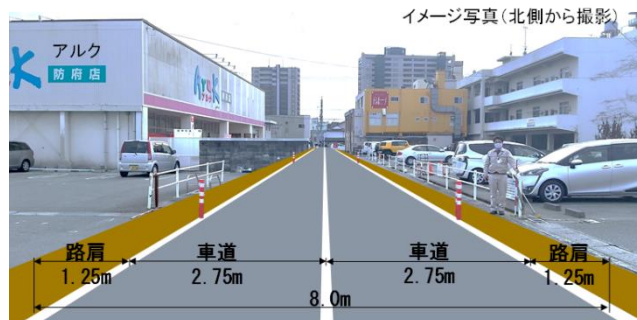
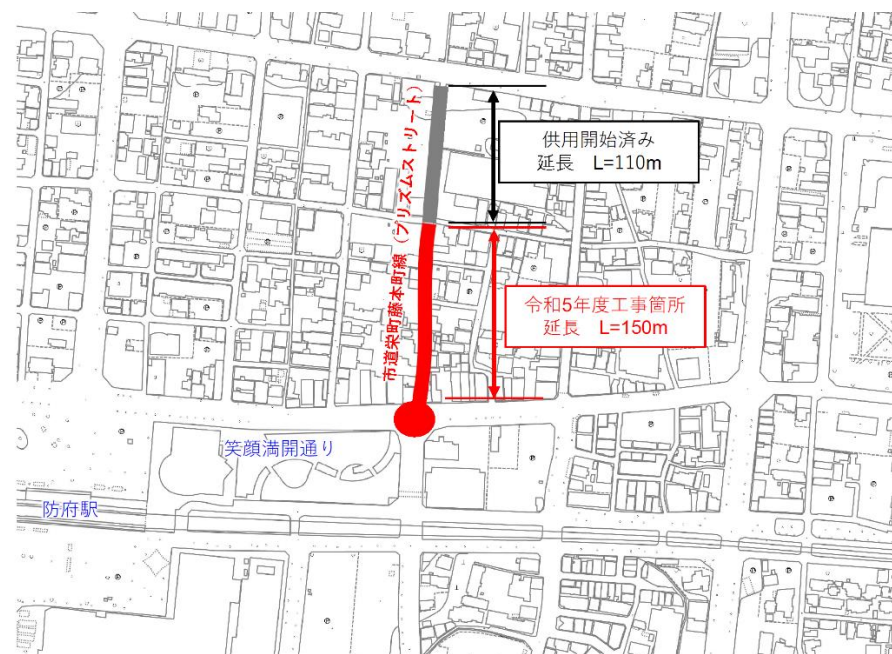
物件移転補償

全体計画

総延長：L=260m

総事業費：9億6,000万円

事業期間：令和2年度～令和5年度（予定）

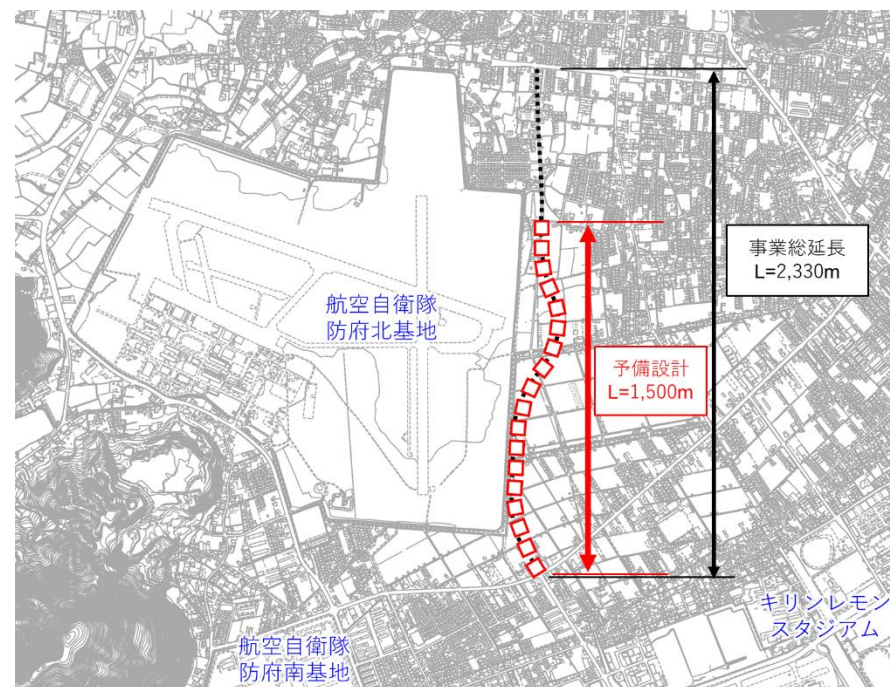


イメージ写真(北側から撮影)

【継続】防府北基地東道路整備事業 55,021 千円

【事業説明】

防府北基地の有事や自然災害に対応するため、緊急避難及び緊急輸送を支える幹線道路(緊急輸送道路)を確保し、かつ、臨海工場地を結ぶ他の幹線道路を含めた市内の渋滞緩和、歩道の新設による通学路の安全確保を図るため、市道新橋中関線(伊佐江から中関まで)の約1,500mの区間の予備設計を行います。



令和5年度実施内容

予備設計

測量、地質調査(調査委託料)

全体計画

総延長 : L=2,330m

総事業費 : 28億1,000万円

事業期間 : 令和4年度～

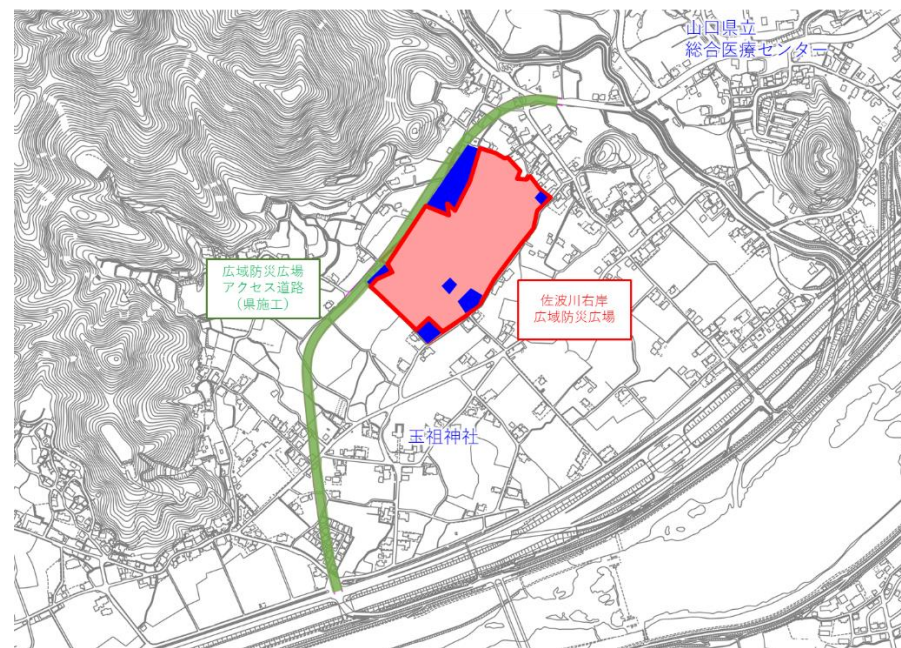


【継続】 広域防災広場整備事業 700,000 千円

【事業説明】

佐波川右岸広域防災広場における詳細設計及び用地測量、文化財調査、宅地等の用地取得及び物件移転補償を行います。

また、アクセス道路と広場間の用地及び地域の浸水対策に必要な用地等の調査を実施し、用地取得及び物件移転補償を行います。



令和5年度実施内容

- 詳細設計
- 用地測量
- 用地取得
- 物件移転補償
- 文化財調査

全体計画

事業期間：令和3年度～

【継続】緊急自然災害防止対策事業 171,600千円

【事業説明】

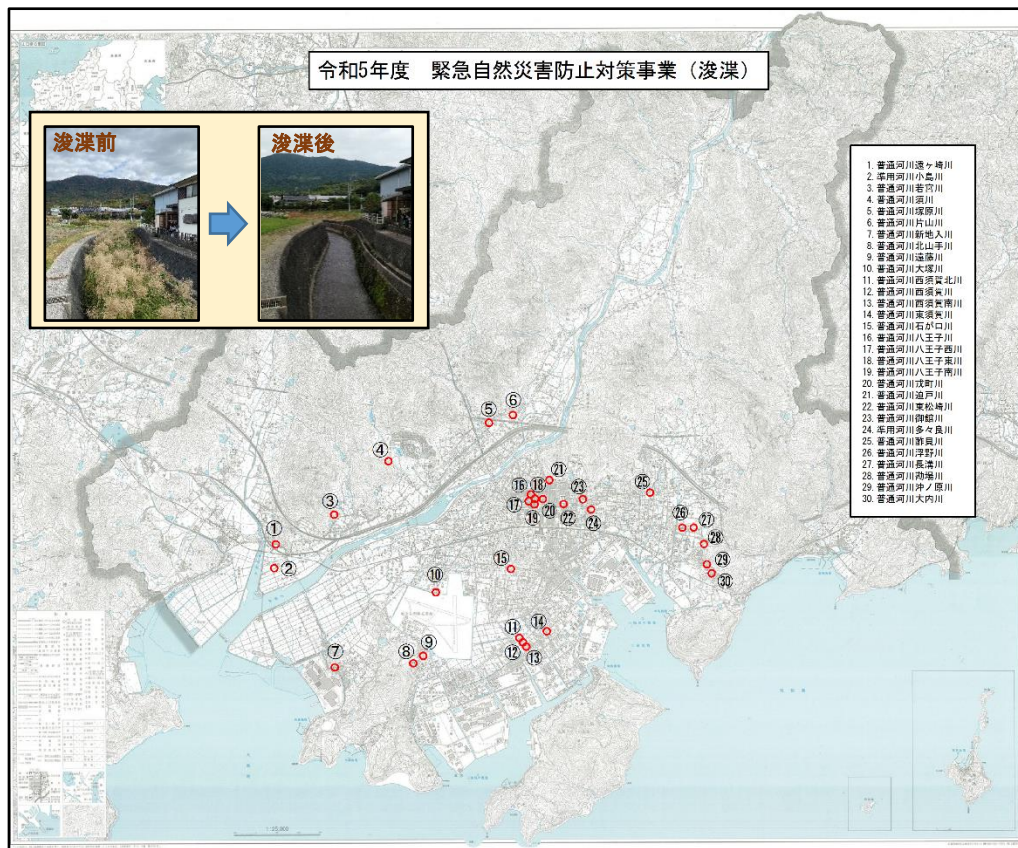
災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止することを目的として河川の維持・改良を行います。

○河川の河道掘削を実施します。令和5年度 30箇所(50,000千円)

○河川・排水路維持工事を実施します。(20,000千円)

○河川・排水路改良工事を実施します。(79,000千円)

○排水機場の設備改修工事を実施します。(22,600千円)



【継続】 基地周辺障害対策事業 70,912 千円

【事業説明】

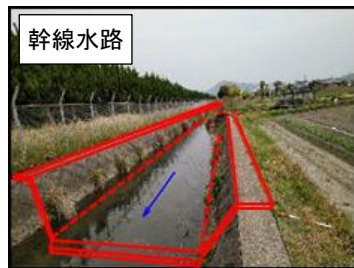
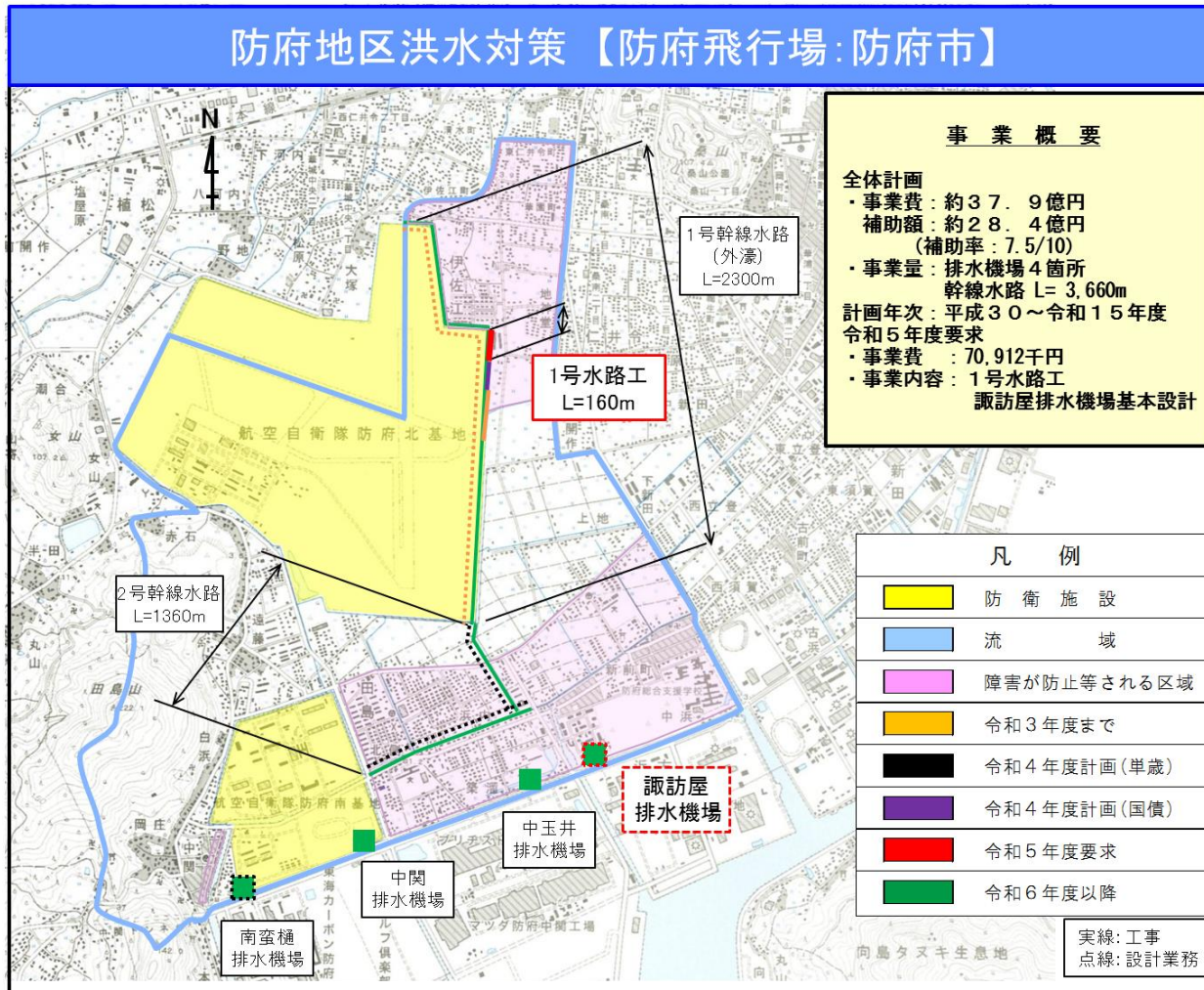
基地周辺の浸水被害の防止軽減を図るため、老朽化が著しい1号幹線水路(北基地外濠)の改修工事を引き続き行うとともに、諏訪屋排水機場の基本設計を行います。

○令和5年度実施内容

- ・ 1号幹線水路(外濠)
1号水路工 L=160m
- ・ 諏訪屋排水機場
基本設計

□全体計画

総事業費 38 億円
平成 30 年度～令和 15 年度(予定)
排水機場 4 箇所
幹線水路 L=3,660m



【継続】 小規模急傾斜地崩壊対策事業 40,025 千円

【事業説明】

急傾斜地の崩壊による災害から区域住民の生命・財産を保護するため、急傾斜地施設の管理及び県の急傾斜地崩壊対策事業費の一部を負担します。

○県が実施する総合流域防災事業（急傾斜）の工事費の一部を負担します。（21,750 千円）

○県が実施する砂防メンテナンス事業（急傾斜）の工事費の一部を負担します。（11,000 千円）

○県が実施する自然災害防止事業（急傾斜・砂防）の工事費の一部を負担します。（6,925 千円）

○急傾斜地施設管理に伴う伐木・除草業務を実施します。（350 千円）

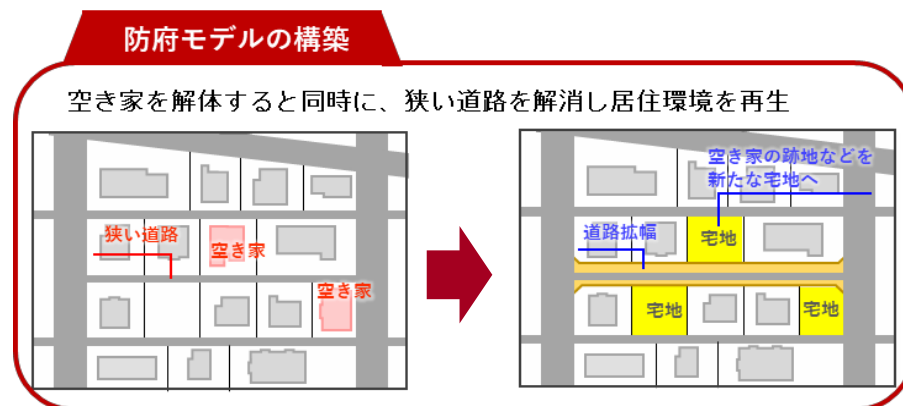


【継続】空家等対策事業 32,052 千円

【事業説明】

第2次防府市空家等対策計画に基づき、専門家団体等と連携した空き家無料相談の開催や補助制度の実施などにより空き家の除却や利活用を更に促進させます。

また、多くの空き家が狭い道路の周辺に存在することから空き家対策防府モデル事業の実施により、空き家と空き地、狭あい道路の一体的な解消を目指します。



項 目	内 容
危険空き家等解体費補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○危険空き家（住宅、不良度100点以上で周囲に影響あり）の除却を解体した場合の費用の補助 《補助率1/2、上限額50万円、20件程度》 ※野島の危険空き家を解体し廃材等を運搬する船の賃借料《補助率1/2、上限額50万円》 ○老朽空き家（住宅、旧耐震基準以前で不良度50点以上）を除却した場合の費用の補助 《補助率1/2、上限額25万円、20件程度》 ○防府モデル事業において空き家を解体した場合の費用の補助 《補助率1/2、上限額25万円（危険空き家の場合は50万円）》
空き家対策防府モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家・狭あい道路の一体的な解消を行う事業者等が、測量・分筆、道路工事等を行う費用の補助 《上限額1,000万円以内、1件》 外部委員等で構成する選定委員会で制度を見直し、実施予定。
空き家無料相談	<ul style="list-style-type: none"> ○宅地建物取引士による空き家無料相談を開催《毎月開催》
空家等対策資材等給付事業	<ul style="list-style-type: none"> ○地域が取り組んでいる、空き家の危険予防応急措置や環境保全活動に対してネット等の資材を給付



【継続】 公営住宅ストック総合改善事業

122,661 千円

【事業説明】

良質な市営住宅ストックの形成のため防府市公営住宅等長寿命化計画に基づき改修工事を行います。

【継続】 公営住宅ストック総合改善事業

- ・ 市営丸山住宅58棟・60棟外壁落下防止工事
- ・ 市営古祖原住宅61棟外壁落下防止工事

外壁落下防止工事イメージ



【拡充】 公営住宅建替等事業

55,700 千円

【事業説明】

市内最大の敷地面積をもつ市営坂本住宅は、建物の劣化が進んでおり防府市公営住宅等長寿命化計画に基づき建替の方針です。

令和5年度は、建替事業の準備作業として敷地測量等を実施します。

＜ 現在の坂本住宅 ＞



＜ 今後の予定 ＞

戸数	約 200 戸
建設	R8年度～R15年度

【継続】防府第二テクノタウン隣接道路整備事業（市道四ノ楯三ノ楯線外1路線）

345,921千円（継続費）

【事業説明】

新たな産業団地「防府第二テクノタウン」について、企業誘致を円滑に進め、進出した企業の物流利便性を高めるため、産業団地にアクセスする道路を整備します。

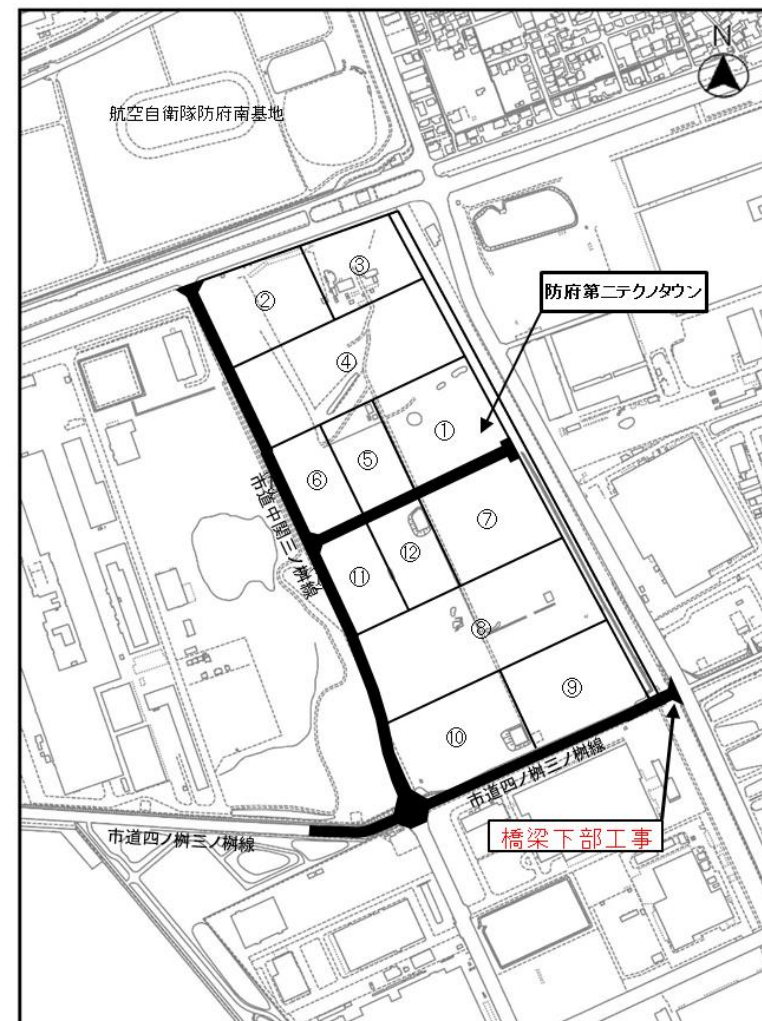
令和4～5年度実施内容
橋梁下部工事

全体計画

総事業費：13億円

事業期間：平成29年度～令和7年度

総延長：L=1,070m



【継続】市道真尾線道路整備事業 82,500 千円

【事業説明】

農道牟礼小野線は、農産物の輸送効率化による地域農業の振興等に寄与するものです。
市道真尾線の改良工事を県施工の農道牟礼小野線と合わせて整備することで、国道2号へのアクセス向上及び災害時の緊急輸送道路としての機能向上を図ります。

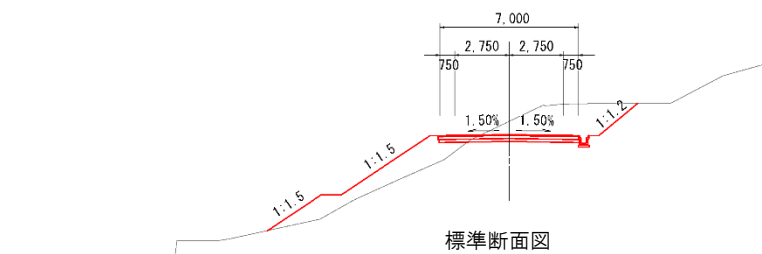
令和5年度実施内容
道路改良工事
物件移転補償

全体計画

総事業費：1億6,000万円

事業期間：令和2年度～令和6年度

総延長：L=400m W=7.0m



【継続】市道中塚真尾線道路整備事業 8,500千円

【事業説明】

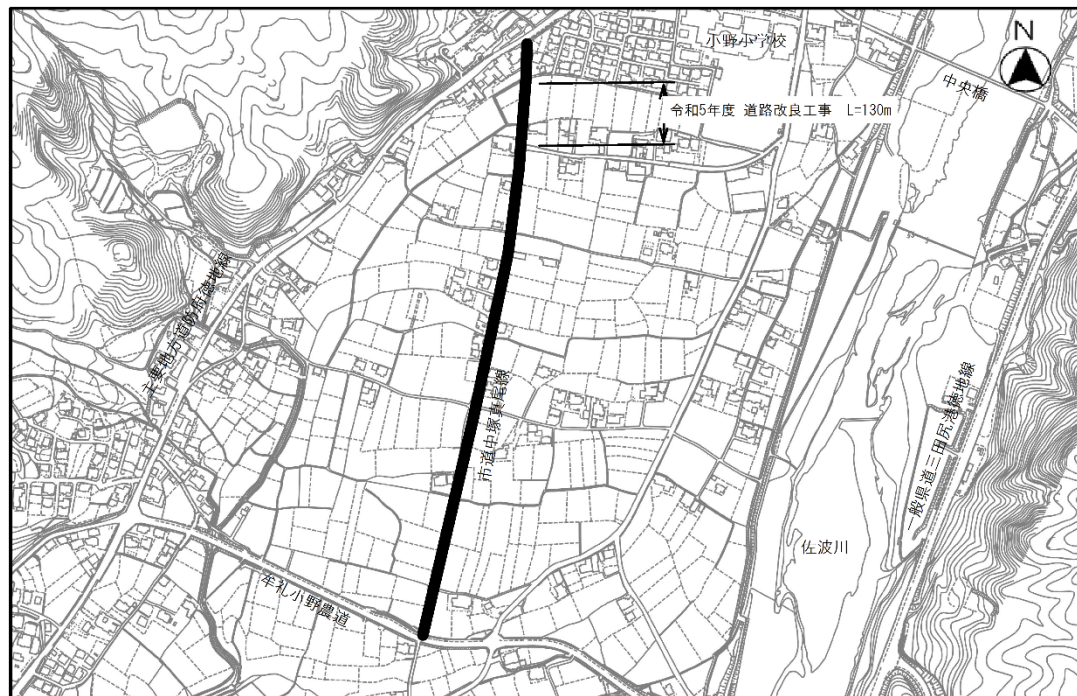
車両の離合スペースや歩行者（通学児童等）の安全確保を図るため、道路の路肩拡幅を行います。
（現況幅員 3m → 計画幅員 5m）

令和5年度実施内容

道路改良工事 L=130m
物件移転補償

全体計画

総事業費：2億5,870万円
事業期間：平成26年度～令和5年度
総延長：L=800m



【継続】 競輪場周辺道路整備事業 80,000 千円

【事業説明】

競輪場の再整備に併せて、車や歩行者の安全で安心な通行の確保のため、周辺市道及び交差点の改良を行います。

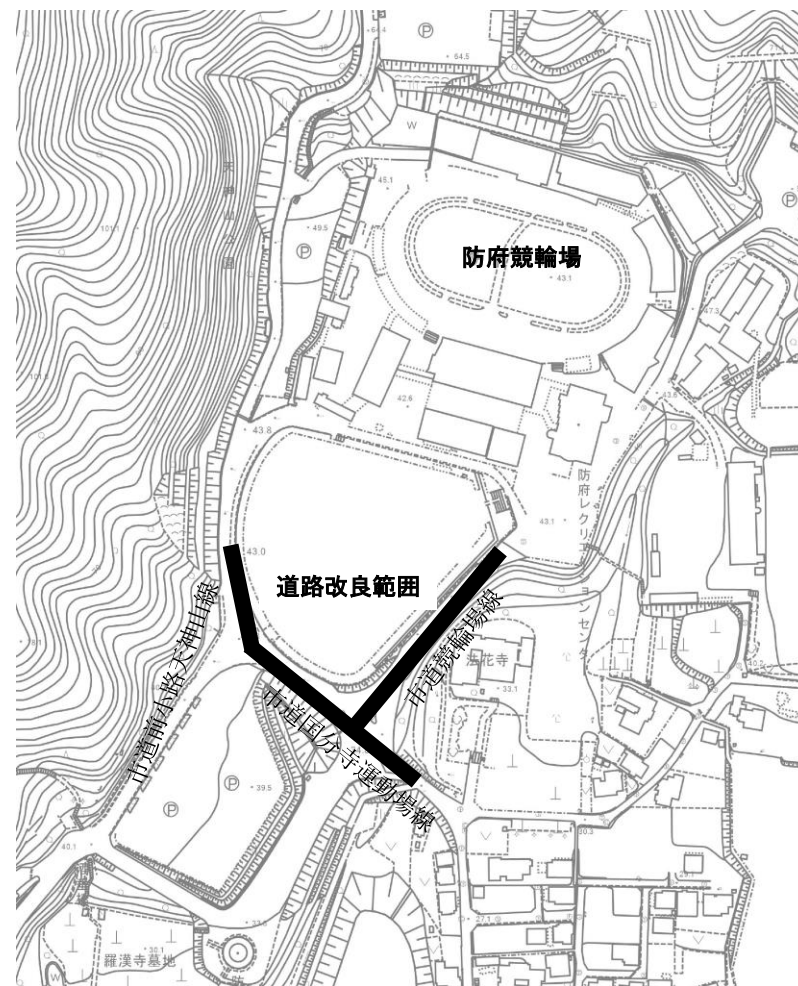
令和 5 年度実施内容
道路改良工事

全体計画

総事業費：1 億円

事業期間：令和 4 年度～令和 5 年度

総延長：L=200m



【継続】通学路・キッズゾーン整備事業 49,340 千円

【事業説明】

子どもの交通安全対策を推進するため、ドライバーに対して注意を促すキッズゾーン、スクールゾーン等を整備し、子どもの通園・通学やお散歩コースなどの安全を確保します。

令和5年度実施内容

- ・通園・通学路のカラー舗装
- ・通学路の路肩整備

子どもの交通安全対策の推進

キッズゾーンの設置 (令和2~4年度実施)



通園・通学路のカラー舗装



横断歩道のカラー化 (令和3~4年度実施)

【新規】インクルーシブ遊具設置事業

65,000 千円

【事業説明】

全ての子どもが安心して利用できる施設環境の整備を行うとともに、地域のふれあいの場を創出します。

令和5年度実施内容

- ・市内17か所にインクルーシブ遊具の整備を行います。

【インクルーシブ木製遊具】

全ての方が、みんなで一緒に楽しめる
近年注目されている遊具



【拡充】避難所トイレ整備事業

85,000 千円

【事業説明】

公園利用者の安全・安心を図るため、公園内の施設を整備する経費です。

○トイレの整備

公園利用者の利便性、満足度の向上を図るため、公衆トイレの更新及び防災トイレの整備を行います。

令和5年度実施内容

- ・ 華浦公園公衆トイレ設置工事
（公衆トイレ更新）
- ・ 向島運動公園テニスコートトイレ新設工事
（防災トイレ新設）



【拡充】メバル公園周辺整備事業 30,500 千円

【事業説明】

新築地緑地の整備やインクルーシブ遊具設置場所への手洗い場の設置等、メバル公園と一体的に利用することで、メバル公園周辺の賑わいを創出します。

令和5年度実施内容

- ・ 新築地緑地整備工事（30,000 千円）
（新築地緑地の伐採・整備）
- ・ インクルーシブ遊具手洗い場設置工事（500 千円）
（手洗い場の整備）



【新規】 駅周辺整備事業 140,000 千円

【事業説明】

防府駅周辺においてLED街路灯を整備し、駅及び駅周辺施設の利用者が、安全かつ安心して歩行できるようにします。

令和5年度実施内容

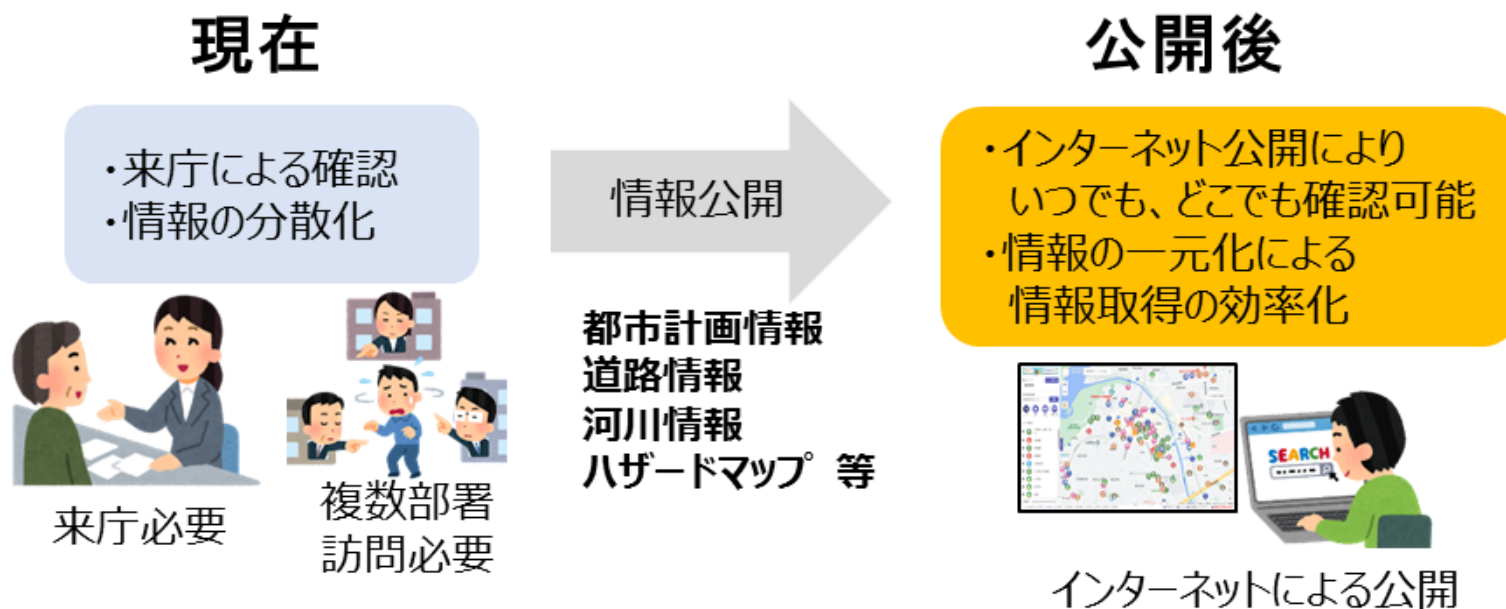
- ・ 駅周辺の街路灯をLED化します。(84,000 千円)
- ・ 駅周辺施設への動線を確保するため、鉄道高架下の整備設計業務委託を実施します。(15,000 千円)
- ・ 駅周辺の整備及び緑化の推進を図ります。(41,000 千円)



【新規】行政地図オンライン化事業 160,000 千円

【事業説明】

地図情報の公開に必要な地形図や道路台帳などのデータベースを構築するとともに、都市計画情報、道路情報、河川情報、ハザードマップ等を一元化したデジタルマップを整備し、インターネットで公開することで、市民や事業者の利便性の向上を図ります。



令和5年度 県事業負担金一覧表

事業名	工事費(円)	負担率	負担金額(円)	予算額(千円)
県道整備事業	95,250,000	15%	14,287,500	14,288
街路整備事業(環状一号線・新田)	200,000,000	10%	20,000,000	20,000
自然災害防止事業(砂防)	29,250,000	10%	2,925,000	2,925
自然災害防止事業(急傾斜)	20,000,000	20%	4,000,000	4,000
総合流域防災事業(急傾斜)	75,000,000	5%	3,750,000	3,750
	110,000,000	10%	11,000,000	11,000
	90,000,000	20%	18,000,000	18,000
港湾改修(防災安全対策)	70,000,000	10%	7,000,000	7,000
港湾施設改良(機能強化)	157,500,000	25%	39,375,000	39,375
港湾環境整備(緑地)	70,000,000	20%	14,000,000	14,000
海岸高潮対策	20,000,000	10%	2,000,000	2,000
海岸老朽化対策	171,000,000	10%	17,100,000	17,100
単独港湾改修	22,200,000	40%	8,880,000	8,880
単独海岸事業	14,000,000	30%	4,200,000	4,200
合 計	1,144,200,000		166,517,500	166,518

